

# True Temper 社 Wolf SL Fork 自主回収のご案内



サーベロ社は同社の供給したブレード部を使用し、トゥルーテンパー社が開発、製造を行っている Wolf SL フォークのフォークコラムにおいて潜在的な安全性の問題を発表しました。

通常使用時でも、一定条件下においてフォークコラムにクラックが生じ、破損する可能性があり、ライダーのコントロール不全を引き起こし、転倒して深刻な怪我を負う可能性があります。

このフォークはアメリカ合衆国と国際基準は満たしていますが、サーベロ社のさらなる厳しい安全基準テストでは、通常使用時でも一定条件下においてフォークコラムにクラックが生じ、破損する可能性があり、ライダーのコントロール不全を引き起こし、転倒して深刻な怪我を負う可能性があることが確認されました。

さらにサーベロ社は市場調査により、このフォークの破損発生率が他のフォークより高いことと、破損によるライダーの負傷の可能性のあることを確認しました。

トゥルーテンパー社は、Wolf SL フォークは業界基準を満たした上で市場に流通させており、サーベロ社が考える自主回収の必要はないという見解です。

しかしサーベロ社はこの見解を支持せず、トゥルーテンパー社が開発、製造した Wolf SL フォークを **サーベロ社独自で自主回収することを決定**しました。

製造元でないメーカーが他社の製造品を自主回収をするのは異例中の異例ではありますが、サーベロ社はより良いカスタマーサービスの必要性を感じ、今回の自主回収を発表しました。

代替として用いる 3T FUNDA PRO フォークは全ての業界基準を満たしており、トゥルーテンパー社 Wolf SL フォークが合格できなかったサーベロ社の安全基準も満たしております。

また、同じトゥルーテンパー社製でも Wolf CL フォークと Wolf TT フォークは今回の対象ではありません。これらは Wolf SL フォークと全く異なる構造を持ち、サーベロ社の安全基準を満たしています。



(図1)

## 【対象フォークの確認方法および交換手順】

このフォークは以下のモデルに使用されています。

R3, R3 SL, SLC, SLC SL, 一部の P3 Carbon フレームセットおよび完成車

自主回収の対象となるフォークは黒地のカーボン繊維に「Wolf Superlite」(図1)と書かれており、さらに表面にクリア塗装がかけられており、同じようなロゴがフォーククラウンの下とフォークの両足に、「SL」(図2)という文字が両足のドロップエンドの上に書かれています。また、両足のドロップエンド上の内側に True Temper CRT のロゴ(図3)が書かれています。



(図2)



(図3)

対象フォークをご使用の方は、お手数ではございますが、ご購入になられた販売店にご連絡いただき、交換に関する手順等をご相談ください。

また、車体をお持ち込みの際、下記ユーザー様ご記入欄に必要事項をご記入の上、この用紙をお持ちください。フォークの交換にお時間がかかる場合もございます。予めご了承ください。また、フォークの交換にはフレーム番号が必要となりますので必ず車体ごとお持ち込み願います。フォークのみでお持ち込みの場合はお断りさせていただきます。

また、お引越し等でご購入になられた販売店がお近くに無い場合は弊社各営業所もしくは最寄りのサーベロディーラーにご相談ください。サーベロディーラーは弊社ウェブサイト (<http://www.eastwood.co.jp>) をご覧いただくか、弊社各営業所までお問い合わせください。

ユーザー様ご記入欄					
お名前		ご連絡先		ご購入店名	ご購入時期
交換作業店様ご記入欄					
貴店名		電話番号		FAX番号	担当者様
住所					
モデル名		サイズ		カラー	車本ノアル
弊社使用欄					
交換品回収方法		フォークシリアル		交換方法	
その他備考					